



# 千中だより

令和4年3月24日発行 第13号

発行 千歳市立千歳中学校  
千歳市栄町4丁目35  
校長 三浦利章  
電話 23-3161  
FAX 23-3163

◇基本姿勢◇ 一人一人の生徒の実態に応じた教育活動の推進

## お礼にかえて

校長 三浦利章

3月12日に本校の卒業式を行い、209名の卒業生が旅立ちました。PTA役員の皆様や保護者の見守る中、友達や後輩、先生との別れを惜しんで学校を去って行った卒業生の姿を昨日のように思い浮かべています。卒業生が将来にわたって元気で大いに活躍することを祈るとともに、この度のお子様のご卒業で、本校のPTAを退かれる保護者の皆様に、これまでの本校へのご協力に深く感謝申し上げます。

さて、私事ですが、この度、定年退職となりました。この3年間、保護者や地域の皆様のご支援・ご協力をいただき大変ありがとうございました。

コロナの関係で通常通りに学校行事ができたのは約1年でした。その中で、体育大会や学校祭では、はつらつとした姿を、部活動では、技能と精神力の鍛錬に打ち込む姿を、そして、教室では目標に向かって集中して取り組む姿を見ることができ、「さすが、千歳中生」と頼もしく感じる場面に数多く出会いました。その上、校区はもちろんいろいろな所で、本校の生徒の活躍ぶりが高い評価を得ました。これはもともと、生徒の素晴らしい能力と可能性をもち合わせているからだと思います。そして、それだけに保護者の皆様の学校への期待も大きいものがあるのだと理解しています。

今後千歳中の教職員は、保護者や地域の皆様のご期待に応えられるよう、一層努力していきますので、変わらぬご支援をお願いし、今までのご協力に感謝申し上げます、お礼の言葉といたします。

ありがとうございました。

# 転出職員あいさつ

## 加藤浩 教諭 退職 千歳市内他校へ

教員生活最後の6年間を毎日生徒たちの明るい笑顔と元気な声が溢れる千歳中学校で過ごすことができたことに感謝しています。「コロナ」によって、これからの世の中で「普通」が問われることになりそうです。陽気に、元気に、生き生きと！

笑顔でつながる仲間の力で、新しい千歳中学校をつくってください。本当にありがとうございました。

## 安保美幸 教諭 江別市へ

6年間お世話になりました。

毎日、生徒たちと楽しい日々を過ごすことができました。コロナ禍で体育大会などの行事がなくなり、残念な思いもありましたが、毎日、笑顔で接してくれる生徒たちと過ごせたことを、心から嬉しく思います。次の勤務先では、何か新しいことにチャレンジしてみたいと思っています。

本当にありがとうございました。心から千歳中学校に勤務できたことに感謝しています。

## 吉田範之 教諭 北広島市へ

8年間お世話になりました。私にとって千歳中学校の勤務は今回が2回目です。トータル15年になり思い入れのある特別な学校でした。送り出した沢山の卒業生も社会人として多方面で活躍し、学校では生徒一人ひとりの成長を目の当たりにするなど喜びの多い経験が沢山できました。出会えた生徒の皆さん、卒業生、そして保護者の皆さんに心から感謝いたします。ありがとうございました。

## 倉 豊彦 教諭 北広島市へ

千歳中に赴任した時に担当した生徒が、この春から教員になります。それくらい千歳中ではお世話になりました。毎日の通勤は1時間ほどかかりましたが、春には校庭の桜が綺麗に咲き、生徒たちも明るく元気。体育大会や中体連、そして文化祭ではたくさんの保護者の皆さんが応援に駆けつけ、お子さんの成長を見守っておられました。そんな伝統をもつこの学校に赴任することができて、本当に幸せでした。ありがとうございました。

## 齊藤 誠 教諭 江別市へ

千歳中学校では、6年間の勤務でした。その間、学級・教科指導・部活動などを通し生徒と活動させてもらい、多くのことを学ばせてもらいました。また、保護者の方々からもたくさんのご支援をいただきました。千歳中学校で学んだことを糧に、次の学校でも頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

## 千葉貴志 教諭 北広島市へ

7年間お世話になりました。素直で明るい生徒たちや保護者・地域の方々への支えもあり、本当に感謝しきれません。コロナ禍において、様々な学校行事が制限されたり、取りやめになったりと、まだまだ従来の形に戻るにはもう少し時間がかかるかもしれませんが、生徒たちには何事にも前向きに、取り組んでほしいと願っています。これからも、千歳中学校へのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

## 武田詩織 教諭 江別市へ

千歳中学校では、8年間お世話になりました。赴任した頃は、教職年数も浅く、不安なこともたくさんありました。しかし、生徒の皆さん、保護者の皆様に支えられ、多くのことを学ばせていただき、とても充実した日々を過ごすことができました。いつも温かい励ましをいただき、本当にありがとうございました。千歳中学校での思い出を糧に、今後も一生懸命、誠実に、努力してまいりたいと思います。大変お世話になりました。

## 信貴三紗季 養護教諭 日高管内へ

千歳中学校では、5年間お世話になりました。新採用で来てからあつという間の5年間でした。養護教諭として、全校の子どもたちと関わる中で、明るく優しい子どもたちの笑顔に支えられ、多くのことを学び、充実した日々を過ごすことができました。

保護者の皆様、地域の皆様にはいつも温かく見守っていただき、心から感謝申し上げます。次は、少し遠い日高管内で子どもたちの成長を見守りたいと思います。本当にありがとうございました。

## 伊藤周子教諭 任期終了千歳市内他校へ

毎日、本当に楽しく勤務させていただきました。特にまなす学級の子どもの、素直で何に対しても一生懸命に取り組もうとする姿勢には、私自身にもたくさんの学びがありました。

学校生活は、コロナで新しい様式を求められましたが、それだからこそできたことや恵みもあります。先生方や生徒が力を合わせて、時代に合わせて、たくましく生きるための力をつけていく千歳中学校をこれからも応援しています。3年間ありがとうございました。

## 佐藤尚之 教諭 任期終了

お世話になりました。

再任用ということで午前中の勤務でしたので、授業でしか生徒たちとは触れあえませんでした。

授業では、素直で元気な生徒たちと楽しく授業を行うことができました。また、毎朝玄関で、挨拶をかけると元気な挨拶を返してくれる生徒が多く、すがすがしい気持ちで1日を始められました。教員生活最後を千歳中学校で過ごすことができて本当によかったと思っています。4年間大変お世話になりました。

## 村木廉 教諭 任期終了 石狩市へ

1年間大変お世話になりました。初任校ということもあり、保護者の皆様にはいろいろとご迷惑をおかけしたかもしれませんが、生徒との時間や笑顔に助けられ、無事に務め上げることができました。短い期間ではありましたが、千歳中で皆様と過ごせたことを本当にうれしく思います。生徒の皆さんには、いつかどこかで成長した姿で会えることを心より楽しみにしています。今まで本当にありがとうございました。

## 櫻井敦 司書 退職

この度退職し、別の道を進むこととなりました。図書室をよく利用してくれたみなさん、図書委員のみなさん、この文章でのお別れのあいさつとさせてください。2年弱でしたが、とても楽しい毎日でした。「こんな本ありませんか？」との質問に答えられたとき、とても充実した気持ちになりました。千歳中学校のみなさんの今後の活躍をお祈り申し上げます。

# 第75回卒業証書授与式

卒業生の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。

保護者の皆さまにおかれましては、お子さまのご卒業をお祝い申し上げますとともに、常日頃よりPTA活動へのご協力を賜りましたことを御礼申し上げます。

そして本日に至るまで、愛情と情熱を持って子供たちをご指導下さいました三浦校長先生をはじめ教職員の皆さま、子供たちの成長を温かく見守って下さいました地域の皆さまに深く感謝申し上げます。

2011年の東日本大震災以降、日本は数々の大災害に見舞われました。そして現在ではコロナ禍において皆が不自由な生活を強いられています。それは世界でも同様です。世界が身近になった一方で様々な問題が私たちの生活に多大な影響を及ぼしています。そんな激動の時代を君たちはこれから生き抜いていかなければなりません。

さて世の中には地位なのか、お金なのかその定義はさておき、成功者と呼ばれる人達があります。ある起業家の一人はその成功の秘訣を「失敗を恐れずとりあえずやってみること」と言いました。さてこれは正解でしょうか。ある有名スポーツ選手はその成功の秘訣を「毎日血のにじむような努力をすること」と言いました。さてこれは正解でしょうか。

これらはその人にとっての正解です。成功者の秘訣はほとんどの場合、その人にしか当てはまりません。

とりあえず何かをやった場合おそらくほとんどの人が失敗します。血のにじむような努力はおそらくほとんどの人の体を壊します。

他人から聞いたこと学んだことは必ず自分の中で取捨選択をすること。そして常に物事を考え続け、行動すること。それだけが成功への唯一の道だと思えます。

今はまだ大人たちや社会や法律に守られ何者でもない君たちですが、少なくとも自分以外にはなれません。自分をよく知り、自分を大切にし、自分に磨きをかけて、自分を大好きになれるように頑張ってください。

人生はさながら壮大なロールプレイングゲームです。ただし大まかな世界観、ストーリーはあっても、そのゲームをプレイしながら作り上げていくのは自分です。どんなスキルを身に付け、どんなパーティーを組み、どこに向かって、何をするのか。そしてどんなエンディングを迎えるのか。決めるのはすべて君たち自身です。

ただ実際の人生はゲームとは少し違い、セーブポイントは限りなく少なく、リセットもほぼできません。そして攻略本もありません。

だからこそ疲れたら休んでもいい。迷ったら立ち止まってもいい。困ったら誰かに頼ってもいい。時には勇気をもって逃げてもいいんだということを覚えておいて下さい。

また新たに始まる君たちの冒険が輝かしいものであることを心から祈っています。

令和4年3月12日

千歳市立千歳中学校 PTA会長 喜多康裕

卒業証書授与式での言葉を紹介します。

卒業生保護者でもあるPTA会長と前会長である卒業生の平野琉太さんです。

## 答辞

柔らかな日差しが心地よく、春の訪れを感じる季節となりました。

この良き日に、私たちのために、このような式を挙行して下さり、心より感謝申し上げます。

また、本日も多用の中、私たちのためにご臨席くださいました皆様、誠にありがとうございます。

三年前の春、期待と不安の中で入学した千歳中学校。三年間、私たちは、委員会活動、部活動、体育大会や文化祭などの行事を通じ、仲間と協力すること、また、それらを通して育まれた礼儀やマナーなどの様々なものを得ることができました。

これらは、生徒一人一人のことを常に気にかけ、寄り添っていただいた先生方の存在があったからこそ享受できたものだと思います。本当にありがとうございました。

また、他人を頼ることの大切さを教えてくれたり、自分を認めてくれたのは、友人や学校の人たちでした。これらの経験をこれからの社会生活にも生かしていこうと思います。

私たち三年生は、今日で最上級生という役目を終えます。次は、一、二年生の番です。伝統を受け継ぎ、この千歳中学校を良い方向へと導いてください。

三年間を共に過ごした仲間とは、これからそれぞれ違う道を歩いていきます。別れを惜しむ気持ちはありますが、この千歳中学校での教養を胸に、自分の人生を歩んでいこうと思います。

最後になりましたが、千歳中学校がこれからも素晴らしい歴史を刻まれ、ますます、ご発展されることを、心より祈念し、答辞とさせていただきます。

卒業生代表 第75期生徒会 会長 平野 琉太

